

令和元年度普及活動外部評価の実施について

高知県では、普及活動が高度化・多様化するなか、外部の有識者等から、普及活動全般にわたり、幅広い視点から客観的な評価を受け、その結果を今後の効率的かつ効果的な普及活動の推進に資することを目的に、普及活動外部評価を実施しています。

令和元年度の普及活動外部評価を下記のとおり実施しましたので、その結果を報告します。

高知県普及活動外部評価の実施について

1 外部評価委員

分野	評 価 委 員	
		氏名
先進的な農業者	高知県指導農業士連絡協議会	副会長 にしごみ こういち 氏 西込 浩一 氏
若手・女性農業者	高知県農村女性リーダー	かごたに りか 氏 籠谷 理香 氏
農業関係団体	高知県農業協同組合	営農販売事業本部 営農指導部長 おじま のぶゆき 氏 小島 信行 氏
消費者	高知県食の安全・安心推進審議会	消費者代表委員 (RKC調理製菓専門学校校長) みたに ひでこ 氏 三谷 英子 氏
学識経験者	国立大学法人高知大学農林海洋科学部	農林資源環境科学科 准教授 (蔬菜園芸学) にしむら やすよ 氏 西村 安代 氏
マスコミ	日本農業新聞	高知通信部 記者 はまうず みつひこ 氏 濱渦 光彦 氏
民間企業	NTT西日本 高知支店	副支店長 いけだ のりひこ 氏 池田 憲彦 氏

2 外部評価対象所属（評価資料、評価結果）

- (1) 中央東農業振興センター農業改良普及課 評価対象1
- ・普及指導活動の体制等（人員配置・活動の進捗管理・資質向上の取組状況等）
 - ・平成30年度普及指導活動実績の概要一覧
 - ・令和元年度普及指導活動計画の概要一覧
 - ・評価対象課題の実績（30年度）及び計画（元年度）の概要
普及指導活動成果事例
（総合課題『担い手の育成を核とした「まるぶつユズ」の産地力強化』）
- ※普及事業の評価結果及び改善方向に関する助言・提言
- (2) 中央西農業振興センター農業改良普及課 評価対象2
- ・普及指導活動の体制等（人員配置・活動の進捗管理・資質向上の取組状況等）
 - ・平成30年度普及指導活動実績の概要一覧
 - ・令和元年度普及指導活動計画の概要一覧
 - ・評価対象課題の実績（30年度）及び計画（元年度）の概要
普及指導活動成果事例（個別課題『酒米「吟の夢」の生産振興』）
- ※普及事業の評価結果及び改善方向に関する助言・提言
- (3) 須崎農業振興センター高南農業改良普及所 評価対象3
- ・普及指導活動の体制等（人員配置・活動の進捗管理・資質向上の取組状況等）
 - ・平成30年度普及指導活動実績の概要一覧
 - ・令和元年度普及指導活動計画の概要一覧
 - ・評価対象課題の実績（30年度）及び計画（元年度）の概要
普及指導活動成果事例（総合課題『地域農業を支える仕組みづくり』）
- ※普及事業の評価結果及び改善方向に関する助言・提言
- (4) 普及事業の評価結果及び改善方向に関する助言・提言（全体を通して） 評価結果1

3 外部評価会の日程

- (1) 日 時：令和元年7月30日（火）9：30～16：30
- (2) 場 所：高知県香美農林合同庁舎 1階大会議室および中会議室
（香美市土佐山田町加茂777）
- (3) 出席者：外部評価委員7名、普及指導員等44名
- (4) 内 容：
- ①現地調査（中央東農業振興センター農業改良普及課管内）
 - ・（農）ファーム西永野（香北町永野）集落営農組織の「カットネギ」栽培
 - ・JA高知県香美地区物部柚子生産部会（香北町小川）担い手育成・ユズ栽培ほ場
 - ②外部評価会（香美農林合同庁舎 1階大会議室）
活動実績等の発表及び質疑
 - ・中央東農業振興センター農業改良普及課
 - ・中央西農業振興センター農業改良普及課
 - ・須崎農業振興センター高南農業改良普及所
 - ③外部評価委員会（香美農林合同庁舎 1階中会議室）
評価委員による各所属に対する評価のまとめ
 - ④外部評価結果の発表（香美農林合同庁舎 1階大会議室）
各外部評価委員及び外部評価委員長から講評

4 外部評価委員による講評

<各外部評価委員の講評>

- 少ない人員でよく活動している。情報が少ない農家がいるので、適切な時期に情報が伝わる仕組みを作って欲しい。やる気があってもできない人ができるように情報提供して欲しい。
- 農家のために活動していることがよくわかった。関係機関と連携してすごいことをやっていると感じた。
- 地域と連携して活動していることがわかった。今後も各地区JAと連携してください。
- 少ない人員で活動している。普及が中心となって関係機関を調整していることがわかった。
- もっと普及活動の成果をPRして欲しい。
- すべての課題に同じ労力をかけることは難しい。優先順位をつけ、短期、長期目標を設定すれば、もっと良くなる。

<外部評価委員長による講評>

- 普及員の活動がよく見える発表内容になってきた。
- スマート農業で得られたデータを活用し、機器を導入しなくても省力化、効率化できる技術の普及に取り組んで欲しい。
- 限られた人数で活動しているので、IoT技術などもうまく活用して欲しい。今後も活動を期待している。しかし、普及は人と人とのつながり、結ぶ、重要な仕事をしていることを忘れないでほしい。
- 大きな目標設定ばかりでなく、小さな成功事例なども紹介し、多くの農家に興味や意欲など向上心を持たせるようにして欲しい。

5 主な評価結果に対する普及指導計画（活動）の改善方向

今後の改善方向

評価結果2